



# なのさぼ

発行：なのはな苑地域包括支援センター  
所在地：岡崎市福岡町字四反田 26 番地  
電話：57-8087 FAX：57-8099  
Mail：nanohana-houkatsu@meisuikai.or.jp



## ニュース 福岡小の多世代交流「地域の方とふれあう会」に参加しませんか

福岡小学校で今年は9/7（水）、9/26（月）、11/11（金）と開催された「地域の方とふれあう会」。元々、福岡小学校から教育の一貫として、年長者を敬う心や福岡学区の一員として地域を更に愛する気持ちを育てていきたいとの趣旨で依頼があり、老人クラブが主体となり、「お年寄りに学ぶ会」として平成6年に始まりました。コロナ禍で中止となった年もありましたが、令和2年には、「地域の方とふれあう会」に改称。現在は、老人クラブ「福寿会」と学区福祉委員会が中心となり地域のボランティア約60名が参加し、低学年にはお手玉遊びや紙飛行機作り、中学年には風船ヨーヨー作りや、竹じゃみ、高学年にはお手玉作りや宇宙船作り等、今年も665名の児童達へ合計18の遊びや講座を通してふれあいました。



高学年に向けた着付・礼儀作法の講座には、9名が参加。親御さんが準備してくれた浴衣や帯で先生やボランティアの方に着付けを習い、自分で着付けた浴衣姿で和室の歩き方や引戸の開閉作法を学びました。児童達は、自分で着付られた達成感から、「脱ぎたくない。浴衣のまま授業が受けない」と笑顔いっぱいでした。「この会では、地域にある素材も活かした昔ながらの遊びを伝えているので、種目によっては、半年以上前から竹を用意するため大変な



事もあるが、地域の人と一緒に遊ぶのが楽しみと言ってくれる子供達の声や、子供達が喜んでくれるのを見るのが何よりのやりがい。大きくなっても、ふれあう会でこんな事をしたなど、心に大きく残る思い出が出来ていけるとい事が嬉しい。」と学区福祉委員会事務局長の織田さんに伺いました。ただ、この素敵なふれあい活動も、開始から22年が経過し、参加ボランティアの高齢化が進み、担い手問題が深刻に…。そこで、このふれあい活動が今後も長く続けられるように、ボランティアをお年寄りだけでなく誰でも参加しやすくなるようにと改称した「地域の方とふれあう会」。

「保護者の方や、若い世代の方等世代を問わず是非参加してほしい。一緒に活動しませんか。」と織田さん。名前の通り、世代を超えて地域の子供達と地域の方がふれあい、楽しめる機会。貴方も参加してみませんか。

なぞなぞ  
脳トレ

こたえ

裏面

① ○○○○○○



② ○○が○○○

秒→分→時→日→月→城

③ ○○○○○○

